

## 〔有用遺伝資源の評価・利用〕

### ハボタンの11月下旬出荷の作型における品種特性（2025年）

山口拓斗・大槻優華  
(園芸技術科)

---

【要約】ハボタンの11月下旬出荷の作型では、矮性種では「ブライト&アーリー ホワイト」, 「ブライト&アーリー レッド」, 高性種では「恋姿」が有望である。

---

#### 【目的】

ハボタン（アブラナ科）は冬季の定番品目であり、品目が少ない冬場の花壇を彩る存在として広く利用されている。葉の形状は丸葉型、ちりめん型、切れ葉型に分類され、草姿も高性種や矮性種など、品種の形態は非常に多様である。そこで、11月下旬出荷の作型において複数品種の特性を調査し、同作型の有望品種を明らかにする。

#### 【方法】

ハボタン13品種（表1）を供試した。2025年8月4日に市販播種用土（タキイ種苗 TM-2）を充填した288穴セルトレイに1穴1粒で播種した。本葉が2～4枚展開した8月22日に3.5号黒ポリ鉢へ1区あたり80株鉢上げし、慣行で栽培した。また、適宜矮化剤を散布した（スミセブンP液剤20倍を8月8日、150倍を9月16日、ビーナイン顆粒水和剤200倍を8月18日と9月8日、それぞれ葉面散布）。同年11月20日に出荷時の特性評価を行った。

#### 【成果の概要】

1. 発芽率：播種から14日後の発芽率は99～100%で、いずれの品種においても発芽していた（表1）。
2. 生育：8月下旬の定植直後と露地圃場に移行後の9月下旬頃から10月中旬にかけて、ハイマダラノメイガ、シロイチモジヨトウ等の鱗翅目による食害が多く見られた。
3. 着色：10月20日には「つぐみ」で最も早く着色が始まり、11月10日にはすべての品種で着色が確認された。
4. 出荷時の特性評価：株張は20.4～24.1cmで、「恋姿」が20.1cmと最も小さかった（表2）。株高は、高性種では「フレアホワイト」が34.0cmと最も高かった。矮性種の株高は「ブライト&アーリー ホワイト」が8.4cmと最も低く、次いで「ブライト&アーリー ピンクバイカラー」が9.1cm, 「ブライト&アーリー レッド」が9.3cmと小型の草姿であった。しかし、「ブライト&アーリー ピンクバイカラー」は着色部付近の葉の黄化が多く見られた（図1）。葉数は「エアリー」が50枚と最も多かった。地上部の新鮮重および乾燥重は「フレアローズ」が最も大きく、地下部の新鮮重および乾燥重は「ブライト&アーリー ホワイト」が最も大きかった。以上より、矮性種では株高が低く、葉の黄化の少なかった「ブライト&アーリー ホワイト」, 「ブライト&アーリー レッド」が、高性種の中では株張が最も小さい「恋姿」が有望と判断された。

#### 【残された課題・成果の活用・留意点】

本試験は出荷時評価のみであり、単年度の成果であることに留意する。

表1 供試品種, 品種特性および発芽率

品種名	種苗会社 <sup>a</sup>	葉色 <sup>b</sup>	高性/矮性	葉形	発芽率 <sup>c</sup> (%)	
					7日目	14日目
恋姿	タ	赤	高性種	丸葉	99	-
白つぐみ	タ	白	矮性種	丸葉	97	100
つぐみ	タ	白/ピンク	矮性種	丸葉	100	100
フレアホワイト	タ	白	高性種	丸葉	100	-
フレアローズ	タ	ピンク	高性種	丸葉	100	-
エアリー	ミ	白/赤	高性種	丸葉	100	-
ホワイト レディ インブ	ミ	白/緑	高性種	丸葉	98	-
ブライツ&アーリー ピンクバイカラー	F	ピンク	矮性種	ちりめん	99	99
ブライツ&アーリー ホワイト	F	白	矮性種	ちりめん	100	100
ブライツ&アーリー レッド	F	赤	矮性種	ちりめん	98	99
ブラックジュエル	ミ	黒赤	高性種	ちりめん	100	-
アイスクラウン ホワイト	F	白	矮性種	切葉	98	-
リアス インブ	ミ	赤/白	矮性種	切葉	100	100

注) 赤土:腐葉土:牛糞堆肥=5:4:1(容積比)を使用し, 基肥は, 用土100ℓ当たり, 被覆複合肥料12-10-11(マイクロロングトータル100タイプ)=210g, 化成肥料6-40-6(マグアンプK中粒)=140g, 過リン酸石灰0-17-0=175g(用土100ℓ当たり成分量でN=34g, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>=107g, K<sub>2</sub>O=32g)で施用した。

a) F:FSブルーム(株), タ:タキイ種苗(株), ミ:(株)ミヨシグループ

b) メーカーのカタログに記載の葉色。

c) 12cm シャーレ1枚あたり種子50粒の2反復とし, 発芽床はTP法, 日長条件は自然日長, 温度条件は20℃一定管理とした。9月12日に播種を行い, 9月19日(7日後), 9月26日(14日後)に発芽調査を実施した。

表2 各品種の出荷時の特性評価

品種名	株張(cm)	株高(cm)	葉数(枚)	地上部		地下部		等級 <sup>a</sup>
				新鮮重(g)	乾燥重(g)	新鮮重(g)	乾燥重(g)	
恋姿	20.1	22.5	48.0	118.7	14.0	14.9	1.9	III
白つぐみ	22.5	10.2	34.2	104.4	14.4	15.4	2.0	
つぐみ	23.3	10.3	40.6	96.0	11.2	18.7	1.7	
フレアホワイト	22.7	34.0	38.2	125.7	17.8	18.4	2.1	
フレアローズ	24.0	27.9	38.4	132.9	19.2	19.8	2.5	
エアリー	22.1	19.3	50.0	113.7	12.8	15.3	2.0	
ホワイト レディ インブ	23.9	21.5	37.8	115.0	13.2	17.2	1.9	
ブライツ&アーリー ピンクバイカラー	22.1	9.1	39.2	93.6	10.6	18.5	1.7	
ブライツ&アーリー ホワイト	23.3	8.4	42.2	100.8	12.9	25.9	2.6	I
ブライツ&アーリー レッド	22.8	9.3	41.2	96.0	11.6	12.9	1.2	II
ブラックジュエル	20.4	19.4	38.2	92.6	11.6	11.2	1.4	
アイスクラウン ホワイト	23.5	10.8	46.8	74.4	9.3	13.5	1.3	
リアス インブ	24.1	11.9	43.2	87.2	12.3	17.8	2.3	

注1) 表中の数値は平均値

注2) 等級以外の項目の調査日は乾燥重は2025年12月4日, その他の項目は2025年11月28日に実施した。

a) 第67回東京都野菜・花き種苗改善審査会ハボタン部 審査結果(2025年11月20日実施)



図1 有望品種の外観の様子